排気燃焼炉付脱脂炉 (PAT.3142832)

脱脂後の有害ガス(バインダー)を完全燃焼
無煙・脱臭化を実現しました!

脱脂炉により脱脂吸着されたバインダー(気流)は燃焼炉の特殊構造により炉内を滞留蛇行し、温度800℃に加熱されます。長時間加熱によってバインダーは完全燃焼して無煙・無臭化し、気流は器外の空気と混合して温度40℃～100℃まで調整でき冷却され、大気中へ排出されます。

排気ダクト不要の脱脂炉

ECO 地球と人に優しい環境

(標準仕様)
- ●制御方式　脱脂炉・排気燃焼炉 SCR 制御
- ●温度　脱脂炉　max 600℃ 排気燃焼炉　max800℃
- ●加熱方式　熱風循環方式及び全排気方式
- ●温度分布　±5℃(無負荷時)
- ●指示制度　±0.1℃(無負荷時)

カタログをご請求下さい

株式会社 E&M エンジニアリング
URL http://www.em-engineering.com
〒351-0005 埼玉県朝霞市根岸台 2-1-47
TEL：048-456-8665　FAX：048-456-8664
E-mail：info@em-engineering.com

独自のエア技術でクリーンな環境づくりに貢献します

リフト車輌クリーナー

PAT製品

タイヤの汚れをスピード除去

フォークリフト以外の車輌もOK!

クリーンルームダスター

新製品(PAT出願)
リフト通過タイプ(自動床清掃方式)
RD-LED

リフト通過後の床のヨゴレをエアーコアンダ効果を応用した高速噴流を発生させ、床に落ちているヨゴレを吹き飛ばし吸い取ります。

※フォークリフトが入る洗浄室の有効寸法により、見積り設計いたします。

エアー吸着マット

ブラシで掻き出して…エアーで吸引!

PAT製品

- ■高性能クリーニング
- ■設置もメンテも簡単
- ■省エネ・高効率
- ■安全にも配慮

既設のエアーシャワーの中にも設置できます。

営業品目　クリーンルームダスター・シューズクリーナー・防虫用エアーカーテン・空気清浄機 設計製作・販売

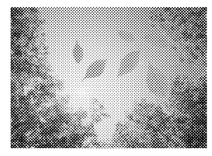
株式会社 パイオニア風力機
本社・工場　〒458-0847 名古屋市緑区浦里3-25　☎(052)892-6855㈹　FAX(052)892-8803
関東営業本部　〒226-0025 横浜市緑区十日市場町881-5　☎(045)982-5005㈹　FAX(045)982-5216
九州営業所・九州工場　〒879-1504 大分県速見郡日出町大神2929番3　☎(0977)72-9301　FAX(0977)72-0239
東北仙台営業所　〒982-0841 仙台市太白区向山三丁目1-10　☎(022)217-8620　FAX(022)217-8621
E-mail/info@paionia.co.jp　URL/http://www.paionia.co.jp/

愛知ブランド企業認定　Aichi Quality　愛知県　認定番号　508　2012年4月1日～2015年3月31日

環境保全技術は、もう、限界か?

今

世界トップレベルを誇る日本の環境保全技術を、さらに充実させていくために。大気社は、排気処理技術や熱回収技術のパイオニアとして、地球環境のさらなる負荷軽減に挑戦していきます。空調設備や自動車プラントの設計施工で培ったエンジニアリング力をベースに、お客さまとともに、環境保全に貢献します。



【 環境保全技術 】

環境をつくる技術は、未来をつくる技術。　大気社

空気調和設備 / 給排水衛生設備 / クリーンルーム / 塗装プラント / 環境保全設備の設計・施工 | 東京(03)3365-5320　大阪(06)6448-5871　www.taikisha.co.jp

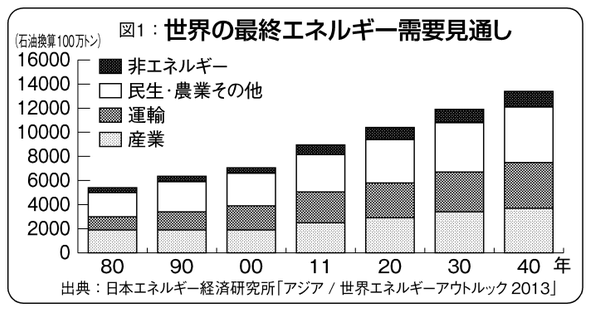
世界における省エネの

エネルギーコスト増で注目

例えば日本の場合、家電製品の省エネ設計は進んでいるが、大型化や複数所有、生活スタイルの変化により総量としてはエネルギー消費が増えるといった現状がある。さらなる省エネ推進のために民生部門が注目されている。

経済協力開発機構(OECD)の非加盟国において、一般的に家庭部門のエネルギー消費量が少ない上、補助金などによるエネルギーコストの比重が大きくないとみなされてきた。

しかし、経済成長に伴う所得増加につれ民生部門のエネルギー消費が急増。価格が安いとは言え、収入に占めるエネルギーコストの比重が大きくなったことから省エネへのインセンティブが徐々に高まっていることが背景にある。



エネルギー効率基準とラベル政策

機器の省エネ政策として世界的に広く普及している手法がエネルギー効率基準とラベル制度(Energy Efficiency Standards and Labeling Program)である。エネルギー効率基準は効率の低い製品を市場から退出させ、また製造段階での持続的エネルギー効率向上の促進が狙いである。

基準とラベル制度は、1960年代にポーランドとフランス政府が強制化したのをはじめとし、76年には米国カリフォルニア州で導入、機器のエネルギー効率が急速に改善されたことから世界的に普及した。現在、欧州などでは機器別に許容可能な最大エネルギー消費量を規定する最低エネルギー効率基準(Minimum energy performance standards)が導入されている。

日本は79年にアジアで最初に機器の省エネ基準を導入。99年には商品化されている製品のうち、エネルギー消費効率が最も優れている機器の性能以上を基準とする最高エネルギー効率基準方式「トップランナー制度」を導入した。日本でのトップランナー基準導入後の機器の省エネ技術進歩は大きく、多くの対象機器で当初の見込み以上の効率改善が図られた。

例えば電気冷蔵庫の場合、98年から2004年の間のエネルギー効率改善の見込みは30・5%であったが、実際には55・2%改善されている。エアコンは97年から2004年で67・8%の効率改善が見られた。

一般的に機器の省エネ性能は製品価格と比例すると言われている。省エネ家電の場合、消費者の使用の段階で電気料金節約などのメリットがあるが、市場においては相対的に価格が高くなる。このため、高効率機器の普及には消費者に製品のエネルギー性能情報を分かりやすく提供することが必須となる。そこで現在ではエネルギー効率基準と併せて、製品のエネルギー効率性能を表示するエネルギー情報ラベル制度が普及している。

高効率機器の普及のために

日本冷凍空調工業会によると12年の世界のエアコン需要は8953万台で、中国の需要が36・7%を占め、日本、中国を含むアジア市場が世界全体の61・3%を占める。日本ではトップランナー制度の導入後、モーターの回転数を自由に制御することで冷暖房能力を自動的に調節し、ムダな電力消費量を節約するインバーターエアコンが普及した。現在、日本でのインバーターエアコンの市場普及率は100%と言われる。

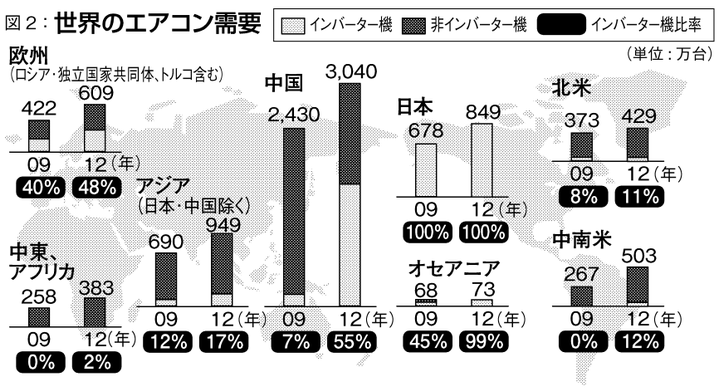
しかし、世界的にはインバーターエアコンの普及率は価格が高いことを理由に低くとどまっている(**図2**)。

一方ここ数年、中国でのインバーターエアコン市場拡大が著しい。10年のエネルギー効率基準の引き上げ、そして省エネ家電への補助金制度などが中国市場での普及を後押していると思われる。慢性的電力不足と深刻な環境汚染問題を抱える中国政府にとって、省エネによる電力需要抑制は有効な省エネ政策である。近年、ベトナム、インドネシア、インドなどのアジア諸国においても機器の省エネ基準、エネルギーラベル制度の導入・強化が図られている。

こうした機器の省エネ基準・ラベル制度の強化の世界的流れは経済成長と環境負荷低減を両立する上でも有効と思われる。しかし、今や家電機器は国際貿易財であり、一国で規制が強化されれば、規制のない国や地域、あるいは基準水準が低い国や地域へ効率の低い製品が流出することは容易に想像できる。

実際に豪州では99年に最低エネルギー効率基準を導入したものの、基準の水準が低く対象製品も限られていた。このため、中国、韓国、タイ、マレーシアから自国では販売できないエネルギー効率が低い家電製品が豪州に輸出されていたことが04年に明らかになった。これを契機に豪州政府は基準強化に踏み切った前例がある。

したがって地域のエネルギー安全保障、気候変動問題解決への貢献という観点からは地域全体としての取り組みも必要となってくる。機器の省エネ技術に優位を持つ日系企業にとって、今般の省エネ規制強化の流れは大きなビジネスチャンスとなり得る一方、国際競争に打ち勝つには低価格で効率のよい製品を提供する持続的努力が望まれる。



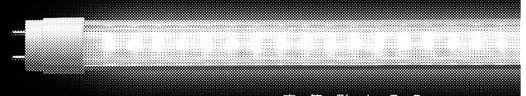
出典＝市場需要台数は日本冷凍空調工業会「世界のエアコン需要推定」、インバーター機比率はダイキン工業調べ
注：住宅用エアコン＝ウィンド・ポータブルを除く家庭用ダクトレスエアコン。北米のみ家庭用ダクト型エアコンを含む

省エネルギー〈機器〉

どんな蛍光灯でも取替えるだけでLEDになります。
グロー方式でも、ラピッド方式でも、インバータ方式でも、いざとなればAC電源直結でも、これ1本で対応!

工事不要
1本ずつ、1部屋ごとに省エネにスイッチ!

別売 防水チューブ 屋外の照明もLEDにスイッチ
オプション ブルーライト対策品 ブルーライトをカットしてLEDにスイッチ



40形直管LED　形式：LS1200-U2　新価格：12,500円

ご注文・価格については ホットライン 0120-18-6321
【ホームページアドレス】www.m-system.co.jp
【ホットラインEメールアドレス】hotline@m-system.co.jp
株式会社 エム・システム技研　本社・カスタマセンター　〒557-0063 大阪市西成区南津守5丁目2番55号　(06)6659-8200

直管形LED EZSWITCH® イージースイッチ

空気・水・熱で織りなす、低炭素エンジニアリング。

地球を、私たちの営みを、その根底から支える「空気」「水」「熱」。
朝日工業社は、この3つを核とする独創的な発想と確かなエンジニアリング技術で、
省エネルギーへの明るいアンサーを
そして、新たな活力への魅力的なヒントを社会に提供しています。

楽しく考えたい、空気・水・熱のこと
朝日工業社

朝日工業社　〒105-8543 東京都港区浜松町1丁目25番7号
TEL.03-3432-5822　URL.http://www.asahikogyosha.co.jp/